



炬火を掲げていざ謳う

No. 1

2022年4月28日（木）

編集・発行 泉鳥取高校 教頭（妻木）

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

# 我らの泉鳥取

創刊にあたって

## 泉鳥取高校の 現在・過去・未来ご紹介



ごあいさつ

大阪府立泉鳥取高等学校

校長 橋本 敏和

令和4年2月の定例府議会において、正式に泉鳥取高校の機能がりんくう翔南高校に統合されることとなりました。したがって今年度入学した生徒が最後の入学生となり、彼ら47期の卒業とともに本校は閉校となります。

1976（昭和51）年に開校して以来、阪南市（開校当時は泉南郡阪南町）唯一の高等学校として、泉南地域の学校として13,000人以上の卒業生を輩出してきました。また、この学校に勤務した経験のある常勤の教職員は550名をはるかに超えます。また、地域の様々な団体や組織とも連携を深めてまいりました。



泉鳥取高校のシンボル アメリカハナミズキ

泉鳥取高等学校のこれまでの歩みを振り返り、尽未来際に残すべく、この情報誌を創刊することといたしました。

情報誌の名前は「我らの泉鳥取」ですが、サブタイトルとして「炬火を掲げていざ謳う」としたのは、普段めったに歌うことのない校歌の3番からとりました。

最終的には閉校記念誌を編纂し、皆様にお届けいたしますが、閉校記念誌ではなかなか掲載できない、日々の取組みについてご紹介していきます。今後、様々な卒業生や旧職員のエピソードを交えながら3年間にわたって情報を提供します。

また、卒業生の皆さん、旧職員の皆様には、取材に赴くこともありますので、その折は、ぜひともご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。